

## 阪神淡路大震災

平成7(1995)年1月、兵庫県南部を中心とした阪神淡路大震災が発生しました。この未曾有の災害を経て、「災害ボランティア」という言葉が、一般化しました。「災害ボランティアセンター」もまた、多くの方に認識されるようになりました。

大きな災害が起きたときに全国から寄せられる人的、物的支援を効率よく、支援を待っている被災された方々に届けていけるかを社会福祉協議会として考える必要が生じました。

市内では、いち早く「あやせ災害ボランティアネットワーク」が、立ち上がり、設立当初から市社協もかかわりを持たせていただきました。

災害時のボランティアの受け入れに関しても、平成21年度から「綾瀬市災害ボランティアセンター」の立ち上げを想定した訓練を行っています。訓練とマニュアルの見直しを繰り返し、職員はもとより、市や災害ボランティアネットワーク等の中間支援組織との協働で、有事の際に速やかにボランティアセンターを設置し、運営することが可能な体制づくりを目指しています。

## 東日本大震災

平成23(2011)年3月に、東日本大震災が発生しました。

市社協では、岩手県釜石市の災害ボランティアセンターの運営に職員を派遣しました。市内でも、救援物資を募集し、被災地に送り届けるなど初期対応に奔走しました。

その後、市内有志を募り、この年から10年続く「ボランティア派遣」が始まりました。当初は年4回20人前後のボランティアと職員が現地に赴き、2泊3日の行程で、瓦礫の撤去、住居の整理、側溝のドロ掻きに参加しました。



現地の復興状況に応じて活動は変化し、仮設住宅で新たなコミュニティ形成の一助となるべく、夏祭りの手伝いなども行ってきました。令和元年の終了までに計20回、約600人のボランティアが現地を訪れ、被災地の現状を知り、被災された方々と交流し、多くの経験をさせていただくことができました。

東日本大震災の直接的な支援と並行して、市内のイベントにおいて物産展を開くなど微力ながら経済的な支援と、被災地を忘れない取り組みを続けてきました。



## 社会情勢への対応

震災の支援を行っている間も、日本国内では台風などの風水害が相次ぎ、千葉県や岡山県へは、物資を直接届ける支援や、バス事業者の協力を得て、ボランティアとともに被災地支援を行いました。

災害ボランティアセンター設置運営訓練の取り組みは、令和2年の初めから拡大した新型コロナウイルス感染症(covid-19)のまん延に伴い、実施を見送っています。この影響もあり、今後災害ボランティアセンターの運営と感染症予防の取り組みの両立が必要不可欠となりました。

法人化40周年の節目に、多くのボランティアが安心して、かつスムーズに活動に移行できるよう、ICTを活用したニーズ調整やボランティアの需給調整方法の検討を始めました。

今後、有事に速やかに設置され、機能する災害ボランティアセンターを目指し、市や関係団体との調整、定期的な見直しを続けていきます。

## コロナ禍でも

新型コロナウイルスの感染拡大による地域活動や福祉活動の自粛や停止は、これまで作りあげてきた“人とのつながり”を途絶えさせてしまうことになりました。そうした中で、人と人との間に壁をつくり感染から身を守ることよりも、距離を保ちつつ、「元気にしているかな?」「みんなで集まって声聞きたいな」と思いやれる、“つながり”を大切にする場が地域にはたくさんありました。

### ●マスク寄附

日常的にマスクをつけるようになってから、マスクの高騰、品薄状態が続いていました。そこで、手芸サロン団体やボランティアグループなどが手作りマスクを寄附してくださいました。



### ●食料支援

新型コロナウイルスの影響で学校や保育園等の機能が停止し、学童クラブの利用が大幅に増加していました。市社協では、学童クラブ向けに募った余剰食料を寄附する活動を担ってきました。今では、生活困窮者を幅広く支援する目的で食料などを集め、市や関係機関と連携し、必要な人へ配る「フードリンクあやせ」を定期的に関催しています。



## 活動

様々な行動制限により人のつながりが途絶えそうな中でも、地域では工夫を凝らし、お互いにささえあう活動やコロナ禍で見えてきた新たな課題に対する活動がたくさんありました。

活動1 ●サロンで使用する飛沫防止スタンドを作製

活動2 ●地域内の移動支援を行えるようグリーンスローモビリティの試験運行を実施

活動3 ●距離を保ちながら地域防犯パトロール活動を実施

活動4 ●一人では買い物に行くことが難しい人たちのために、地域住民が協力する買い物支援の実施

活動5 ●健康増進、介護予防のため、体操サロンを定期的実施

活動6 ●みんなで集まり、顔をあわせてお茶のみをしながらお話しができる屋外の憩いの場を設置

